

# 市長：谷畑 英吾

自治体：滋賀県湖南市（人口：約5万5千人）

## 市長のコメント

- 本市におきましては、平成21年7月から湖南市障がい者就労情報センターにおいて、就労支援事業所に通所する障がいのある人への就労訓練の提供と作業受注による収入向上を図るため、就労に関する情報を一元的に集約し、障がい者の働く機会を拡大することを目的として事業を展開しておりました。
- 平成23年5月、「福祉から就労」支援事業に係る提案を内閣府へ提出し、厚生労働省から承認を受け、ハローワーク甲賀・障害者等職業相談コーナー『チャンスワークこなん』を湖南市役所東庁舎1階にある、湖南市障がい者就労情報センター内に平成24年3月に開設し、市の障がい者就労情報コーディネーターとハローワークの就職支援ナビゲーターが一体となり、きめ細やかな職業相談を実施しています。
- 事業開始から1ヶ月間で、約100人の相談があり、3人の方が企業へ雇用されました。一人でも多く就労へと結びつけようと取り組んでいます。
- 市だけでは十分な対応ができなかった、福祉施策の支援を受けている就職困難者や生活困窮者への自立に向けた支援が、市役所内でのワンストップサービスとして強化され、市民サービスの向上につながったと実感しています。
- この一体的な取り組みは、市と国がそれぞれの目的とした業務を遂行し、お互いに連携を密にすることにより、住民サービスの向上を図る観点から、福祉から就労へのきめ細かい支援を協働で実施出来る、住民のニーズにあったものであると考えています。

